



株式会社エルマーケの株式取得(子会社化)に 関する補足説明資料

株式会社ラバブルマーケティンググループ

証券コード：9254

2025年12月17日開催の取締役会において、株式会社エルマーケ（以下、エルマーケ）と株式譲渡契約を締結することを決議しました。

ポイント

1

エルマーケのグループインによる
フルファネル支援体制の強化で
顧客への提案力が向上



L Marketing, Inc.

2

LMG・エルマーケ相互のサービス拡充を通じて
クロスセル・アップセル機会を創出

3

全SNSを包括して支援できる独自のソリューション基盤が
さらに強固になり、市場での競合優位性が向上

スケジュール

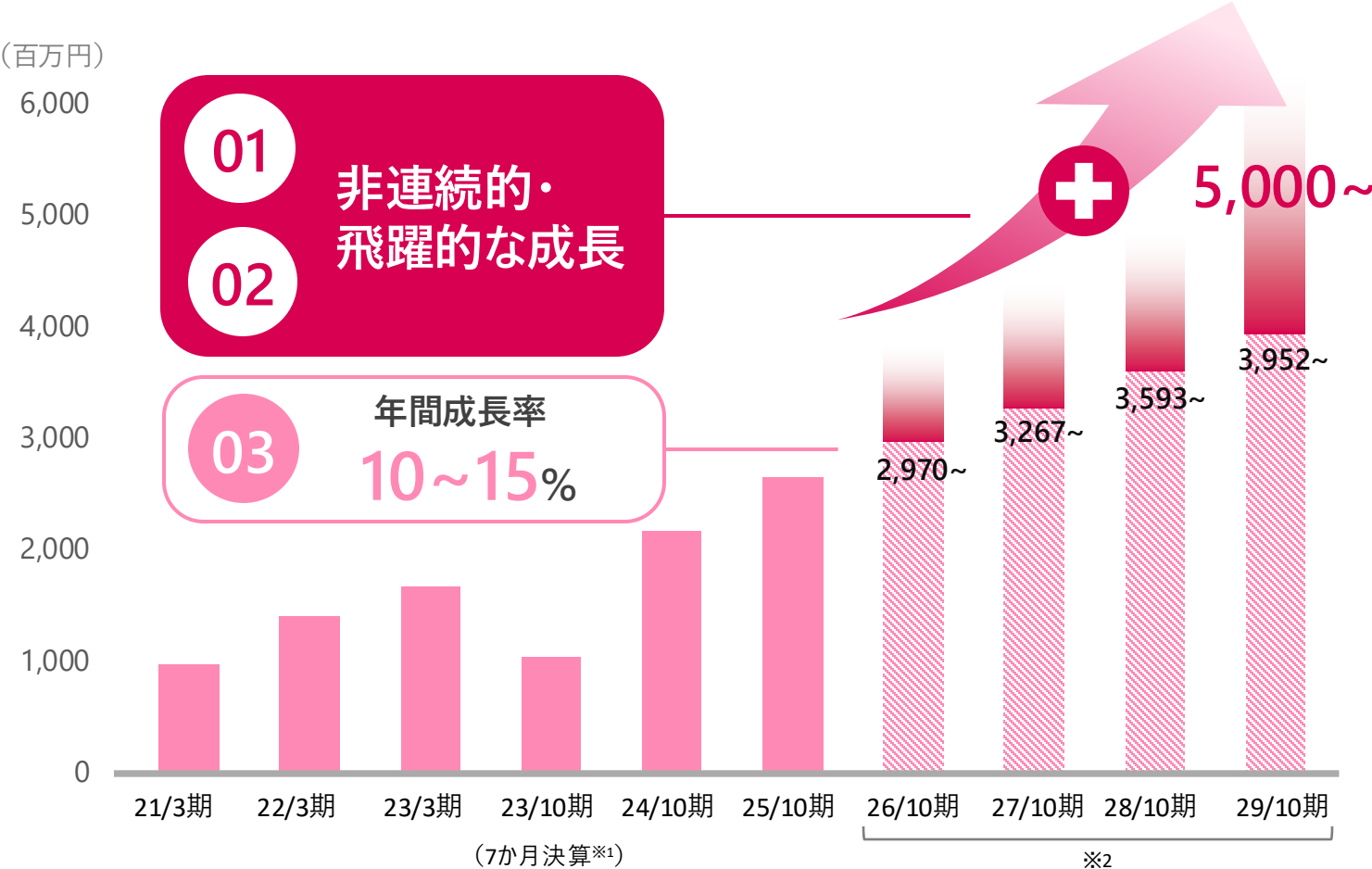
2025年 09月12日	基本合意書締結	
2025年 12月17日	取締役会決議	現在
2025年 12月19日 (予定)	譲渡契約書締結	
2026年 01月中 (予定)	譲渡実行	

※スケジュールは今後変更になる可能性がございます。今後大幅な変更が発生した場合、速やかに開示いたします。

M&A概要

中期経営計画・5カ年成長イメージ（2025年10月期～2029年10月期）

当社では中期経営計画達成に向けて、M&Aを積極的に推進しており、
2025年10月期には3件のM&Aを実行しました。



01 M&Aの加速による非連続的な成長

M&Aの積極的な検討、推進体制を構築し、
サービスおよび事業領域を拡張する。

02 新規領域（飛躍的な成長への布石）

▶ 海外展開・インバウンドプロモーション

Japan Promotion Projectを軸に早期に事業化を目指す。

▶ XR・Web3

パートナー企業と連携し、新サービスの開発や実証実験を
行い、早期に事業化を目指す。

03 既存事業（オーガニック成長）

AI・DXなどの活用による収益性の向上。

年平均売上成長率10%~15%を維持し、
オーガニックな成長で安定的に成長させる。

※1：2023年10月期より決算期（事業年度の末日）を3月31日から10月31日に変更いたしました。
2023年10月期は決算期変更により2023年4月1日から2023年10月31日までの7ヶ月決算となっております。

※2：26/10期以降の既存事業の売上高は年間成長率10%と仮定して数値を記載

当社では8つの事業領域を中心に、M&A候補企業・事業を探索しています。今回株式取得を決議したエルマーケは、「アカウント運用」に該当するLINEマーケティング支援を提供する企業です。

アカウント運用



- ・TikTok
 - ・LINE
 - ・YouTube
- のSNS運用支援など



インフルエンサー



- ・キャスティング
 - ・ディレクション
 - ・独自ネットワーク構築
- など

購買支援



- ・ライブコマース
 - ・EC連携
 - ・D2C
- など

広告支援

AD

- ・戦略設計
 - ・運用
 - ・効果分析
- など

インバウンド メディア運営



- ・WEBメディア
 - ・SNSアカウント
 - ・アプリケーション
- など

訪日観光・ 旅行支援



- ・地方自治体との協業
 - ・観光コンテンツ開発
 - ・観光DX支援
- など

ソフトウェア 開発・提供



- ・マーケティング支援
 - ・インバウンド支援
 - ・SNS運用支援
- など

PR支援



- ・戦略設計
 - ・PR
 - ・セールスプロモーション
- など

エルマーケはLINEマーケティング支援に強みをもつ企業で、豊富な支援実績に基づくLINEへの深い理解と知見を強みに、成果創出に必要なプロセスをワンストップで支援しています。

エルマーケ企業概要



名称	株式会社エルマーケ
所在地	東京都渋谷区渋谷3丁目5-16 渋谷三丁目スクエアビル2階
代表者	代表取締役 関口大地・本田修平
事業内容	<ul style="list-style-type: none">LINE公式アカウントAPIツール導入支援LINE公式アカウント運用代行/コンサルティング友だち数増加支援補助金・助成金申請代行
資本金	5,000,000円
設立年月日	2022年11月
Webサイト	https://line-marketing.co.jp/

サービス概要



LINE公式アカウント運用代行/コンサルティング

運用代行～コンサルティングまで幅広く対応。クライアントの実現したいこと・予算に合わせて最適なオーダーメイド提案が可能



LINE公式アカウントAPIツール/ミニアプリ導入支援

LステップやLメッセージなど、各種LINE公式アカウントAPIツールの中からクライアントに最適なツールの提案～導入を支援

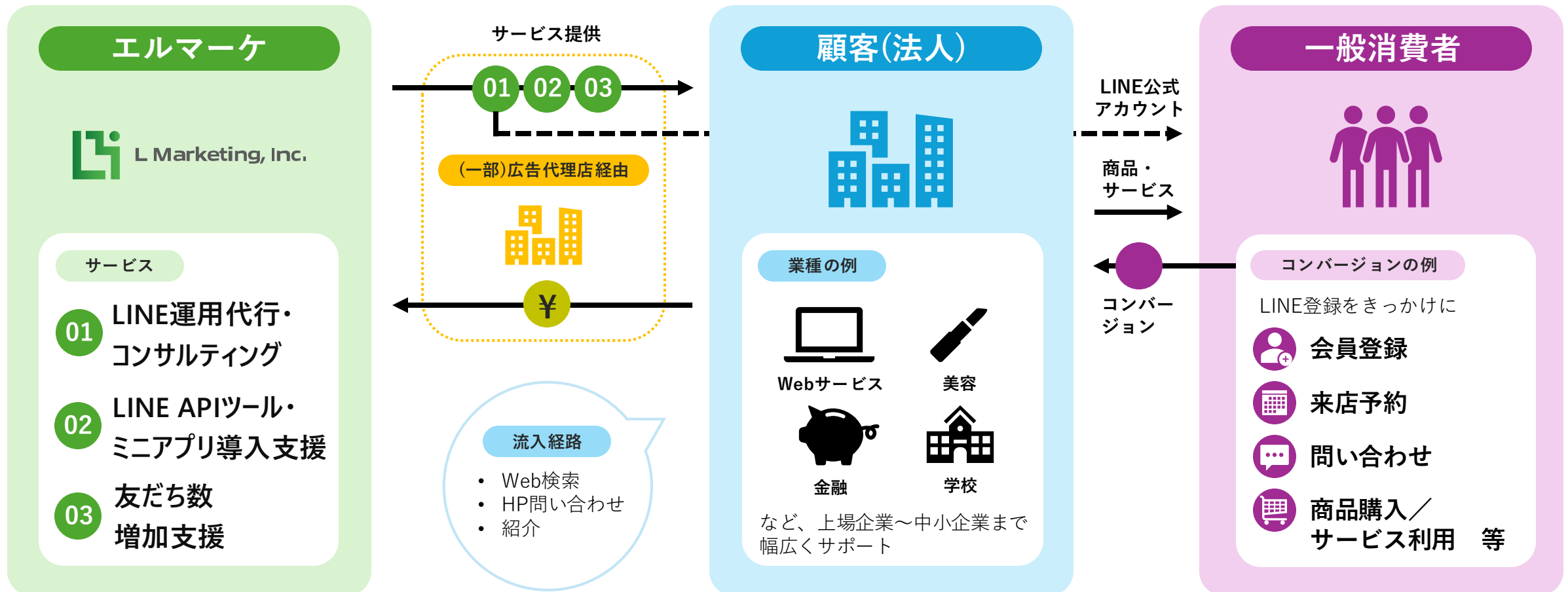


友だち数増加支援

LINE公式アカウントへのお友だち数（＝新規見込み顧客）増加の支援を、LPの改善提案(LPO)など導線設計レベルからフルサポート

+サービス利用に際して活用できる補助金・助成金申請も支援

当社子会社でSNSマーケティング支援を行うコムニコと類似したビジネスモデルを有するため、グループイン後、スムーズなシナジー創出（クロスセル・アップセル含む）が期待できます。



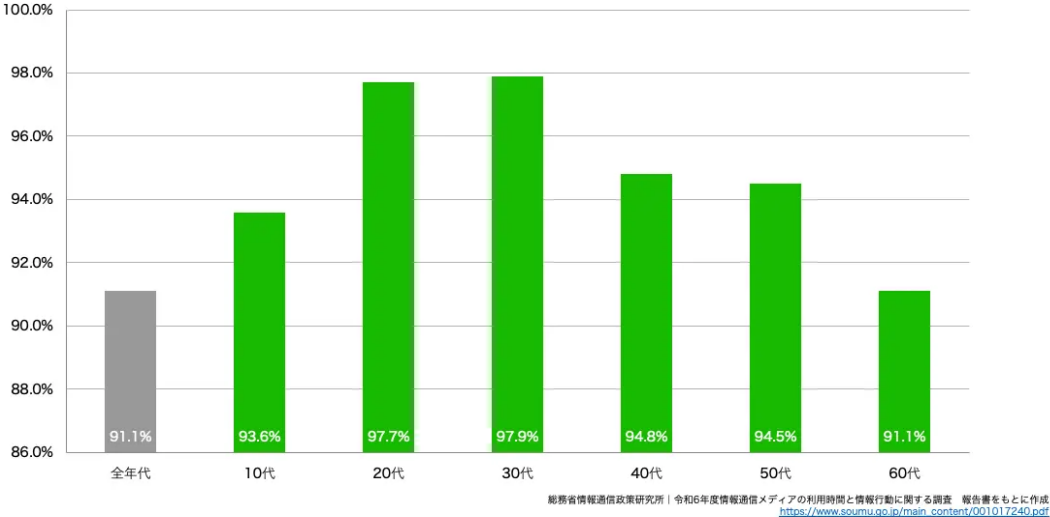
LINEは2025年6月に国内MAU※¹が9,900万人以上を超えるなど堅調に成長。また、エルマーケの主力販売商品であるLINEマーケティング支援ツール「Lメッセージ」も導入数を伸ばし続けています。

※1 MAU=月間アクティブユーザー数

LINE 国内の年代別利用率※¹

国内月間MAU9,900万人以上、人口の約96%が利用しており、
年齢・性別を問わず広範なユーザー層にリーチできる点が強み

LINE 国内の年代別利用率 | 2024年



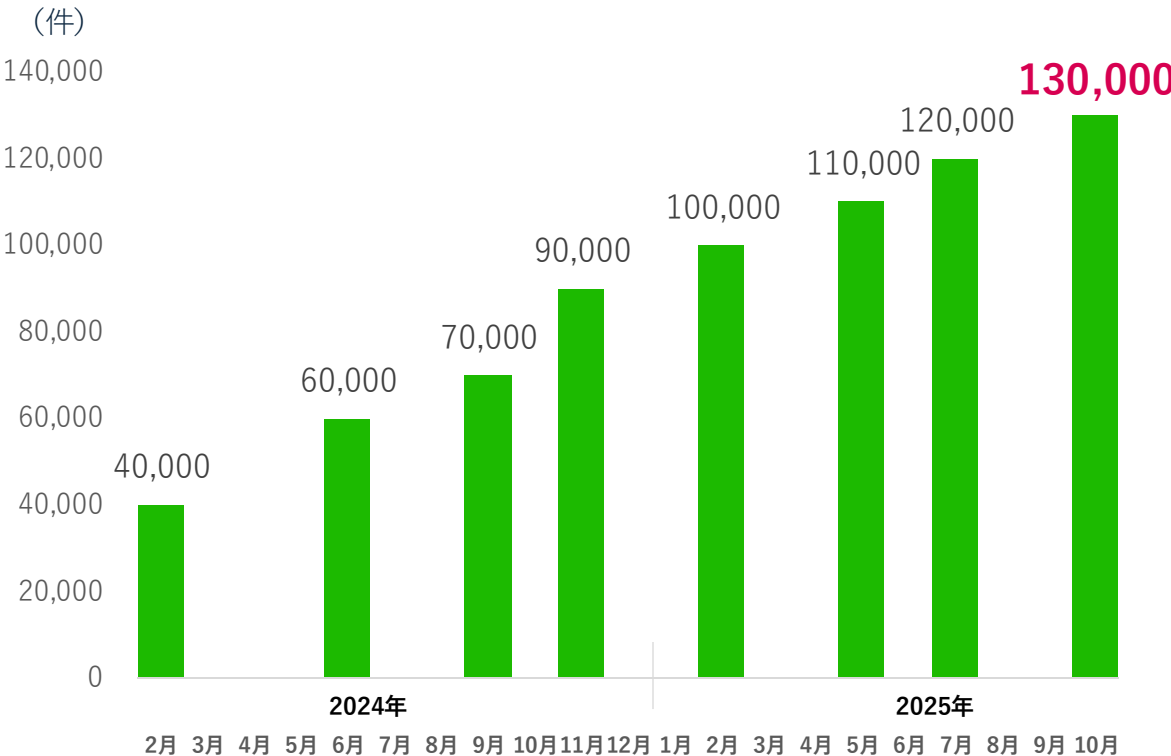
comnico WE LOVE SOCIAL

Copyright comnico inc. All Rights Reserved.

10

※1：当社子会社コムニコが運営するメディア「WE LOVE SOCIAL | 【2025年12月版】日本国内・国外人気SNSユーザー数ランキング | X (Twitter)、Instagram、TikTokなど15媒体」より引用
<https://www.comnico.jp/we-love-social/sns-users>

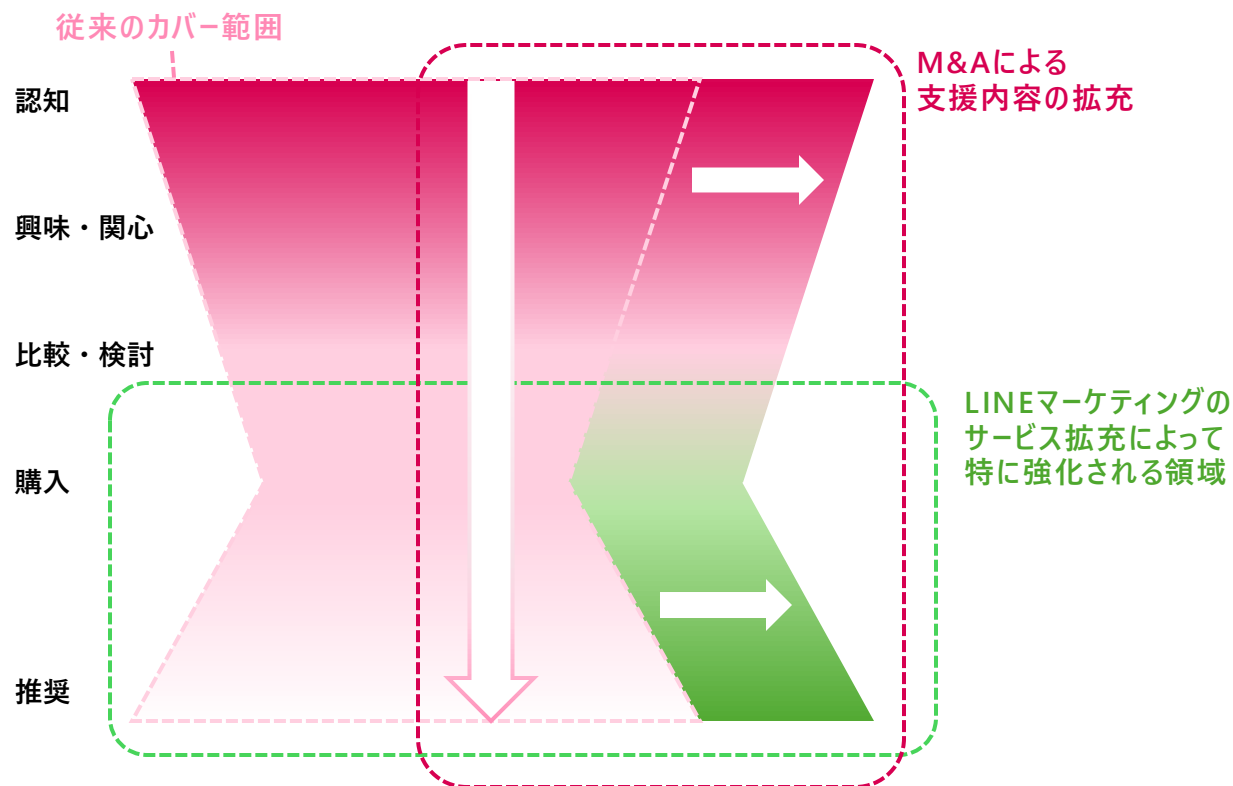
「Lメッセージ」導入数推移※²



※2：Lメッセージを提供する株式会社ミショナの発表情報をもとに当社で作成

エルマーケがもつLINEマーケティング支援の知見・ノウハウを
当社のサービスと連携し、グループ全体での提案力と競争優位性を強化します。

当社子会社「コムニコ」がカバーしているマーケティングファネル



期待できるシナジー効果の例

提案力の強化

当社が得意とするInstagramやXの活用による認知獲得と、対象会社が強みを持つLINEマーケティング支援を組み合わせることで、フルファネルでの支援体制を強化します。これにより、顧客に対してより包括的かつ効果的なマーケティング提案が可能となります。

アップセル・クロスセル創出

当社と対象会社の双方のサービス領域が拡充されることで、既存顧客に対するアップセル機会の創出、また新規顧客に対しては複数のサービスを組み合わせることでクロスセルを実現できるようになります。結果として、顧客単価やLTVの向上が期待されます。

競争優位性の向上

全SNSを包括的かつ戦略的にワンストップで支援できる提案力に加えて、SNSマーケティング支援ツールの開発・提供という独自のソリューション基盤を備えることで、市場での競争優位性を高めて、中長期的な事業成長を牽引します。

APPENDIX

ラバブルマーケティンググループは「人に地球に共感を」をパーパスに掲げ
愛されるマーケティング活動を推進するマーケティング企業です

会 社 名	株式会社ラバブルマーケティンググループ
設 立 日	2014年7月15日
所 在 地	東京都港区虎ノ門4丁目1番13号
代 表 者	代表取締役社長 林 雅之
グループ会社	株式会社コムニコ
	一般社団法人SNSエキスパート協会
	株式会社ジソウ
	DTK AD CO.,Ltd.
	Lovable Marketing Group Asia Sdn. Bhd.
	株式会社ユニオンネット
	株式会社インバウンド・バズ
事 業 内 容	マーケティング支援



LOVABLE MARKETING GRUOP
ASIA SDN. BHD.





マーケティング事業							
					LOVABLE MARKETING GRUOP ASIA SDN. BHD.	UNIONNET	
会社名	株式会社コムニコ (comnico inc.)	一般社団法人 SNSエキスパート協会	株式会社ジソウ (jisou inc.)	DTK AD.,Ltd.	LOVABLE MARKETING GRUOP ASIA SDN. BHD.	株式会社 ユニオンネット	株式会社 インバウンド・バズ
設立	2008年11月	2016年11月	2023年4月	2013年3月 ※2023年4月子会社化	2024年6月	2004年9月 ※2024年11月連結子会社化	2025年2月
事業内容	<ul style="list-style-type: none">SNS運用支援SNS運用支援ツールの 開発・提供	<ul style="list-style-type: none">SNS検定 講座の開発、 提供	<ul style="list-style-type: none">SNSマーケティング自走支 援	<ul style="list-style-type: none">インバウンドプロモーション海外マーケティング支援	東南アジア全域 に対し ての包括的な拠点	<ul style="list-style-type: none">Webサイトの企画・制作、 保守・サポートWebコンサルティング 等	<ul style="list-style-type: none">インバウンドメディア運営インバウンドプロモーション 支援
所在地	<ul style="list-style-type: none">東京本社関西オフィスソーシャルメディアマネ ジメントセンター高知	東京本社	東京本社	タイ バンコク	マレーシア クアラルンプール	大阪本社 東京オフィス	東京本社

創業以来、積極的にM&Aを推進し
これまでに**事業譲受2件・株式取得5件**を実行

2008年11月	株式会社コムニコ設立
2011年10月	ニフティ株式会社と資本業務提携、同社の連結子会社化
2012年08月	株式会社マーケティングエンジン設立
2014年07月	当社経営陣によるMBO（マネージメントバイアウト）
	株式会社エル・エム・ジー設立
	株式会社コムニコを完全子会社化
2014年09月	株式会社ポストモアを買収
	株式会社マーケティングエンジンを完全子会社化
2015年02月	株式会社24-7と資本・業務提携
2018年03月	株式会社アゲハと資本・業務提携
2019年01月	株式会社エル・エム・ジーを 株式会社ラバブルマーケティンググループへ社名変更
2019年05月	株式会社アゲハの全事業をコムニコへ継承し事業統合

2021年12月	東京証券取引所マザーズ市場（現 グロース市場）へ上場
2022年10月	本社を神谷町に移転
2023年04月	DTK AD.,Ltd.を子会社化
	株式会社ジソウ設立
2023年07月	アジアンブリッジ株式会社と資本業務提携
2024年06月	Lovable Marketing Group Asia Sdn. Bhd.設立
2024年11月	株式会社ユニオンネットを完全子会社化
	株式会社ABALと資本業務提携
2024年12月	株式会社アーティザンより「ライフインザキッチン」事業を譲受
2025年02月	株式会社インバウンド・バズ設立
	TALONTRAVELより「Talon Japan」事業を譲受
2025年07月	株式会社コムニコが株式会社DXディライトを吸収合併
2025年11月	AIフュージョンキャピタルグループ株式会社を割当先とする第三者割当増資を実施、同社の連結子会社化
2026年01月	株式会社エルマークを完全子会社化（予定）

大手企業を中心に多様な業界・業種で**3,000件**※以上の支援実績

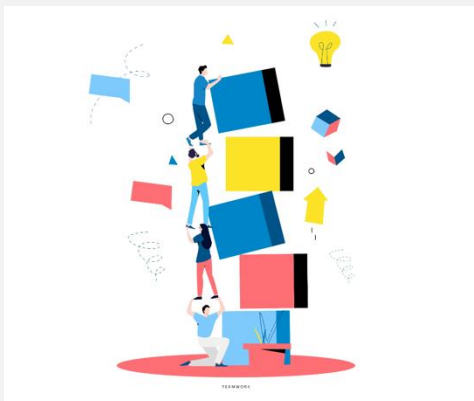


※2025年10月末時点。ツール導入含む

SNS運用支援の経験・実績

01.

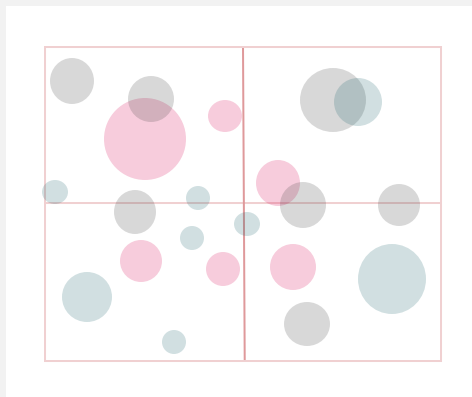
豊富な経験とノウハウ



SNS黎明期である2008年より運用支援を開始した老舗企業として、追随するプレイヤーでは習得できない豊富な経験とノウハウがある

02.

多様な業界・業種を支援



多様な業界・業種を支援してきた、幅広い事業ポートフォリオ

03.

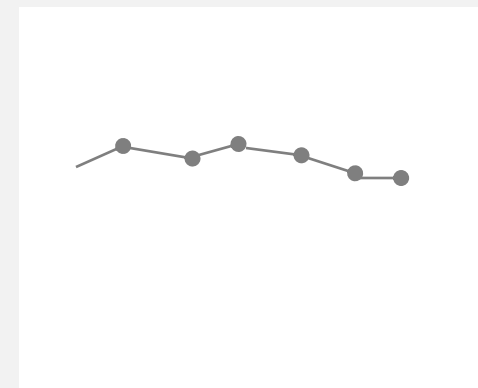
自社で開発・提供する SNS運用支援ツール



SNS運用の豊富な経験とノウハウを生かし、現場が求める機能を開発
現場の声やプラットフォームの変更にも早く対応できる

04.

ツール解約率1%※台の 高いストック性



ミスや負担の少ない運用、アカウントの一元管理、また、営業サポートやカスタマーサクセスによる丁寧なサポート等が継続利用につながっている

※前期実績値

投資家・株主を含むステークホルダーの皆様に向け、決算情報やプレスリリースなどを随時発信いたします。ぜひフォローのうえ、最新情報をご確認ください。

X (旧Twitter)



フォロー

Facebook



フォロー

note



フォロー

本資料には、当社に関連する見通し、将来に関する計画等が記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、将来の結果や業績を保証するものではありません。

本書はいかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申し込みまたは買付けの申込みの勧誘を構成するものでも、勧誘行為を行うものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。

